

こんな職長・安責者にならないで!

1. 他人の意見を聞かない人
2. すぐ怒り出す人
3. 安全軽視の口先だけの人
4. 部下を教育、指導しない人
5. 部下に仕事を押し付ける人
6. 責任感のない人
7. 忙しがっている人
8. なにかと言い訳する人
9. 部下のことは二の次で、元請、所属会社の上司、他職にいい顔をする人
10. やりもしないうちからできないという人
11. 仕事の内容を部下に説明しない人
12. 部下の面倒見の悪い人
13. あいての気持になって考えられない人



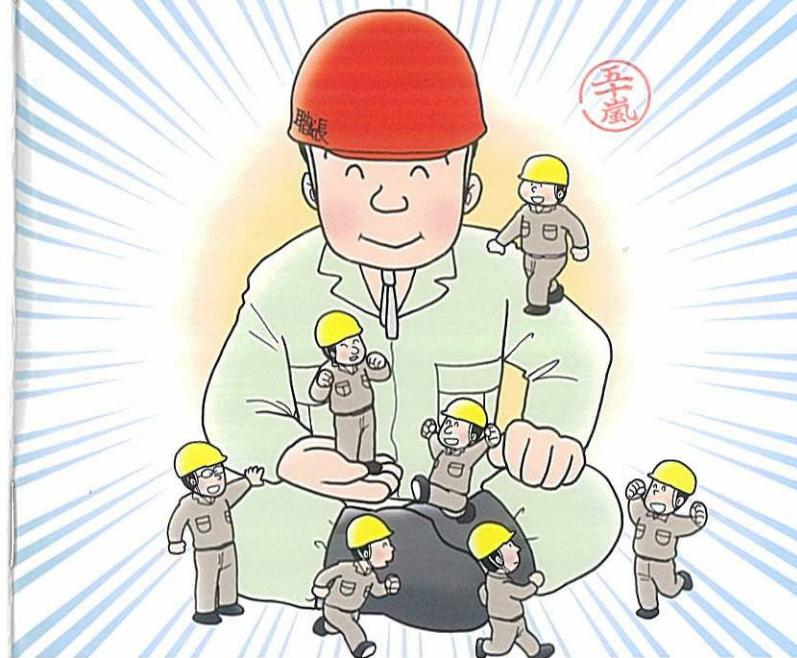
企画・制作：エレメント・プランニング

03(3515)7368

イラストレータ 志木あさか 不許複製



期待される 職長・安全衛生責任者は

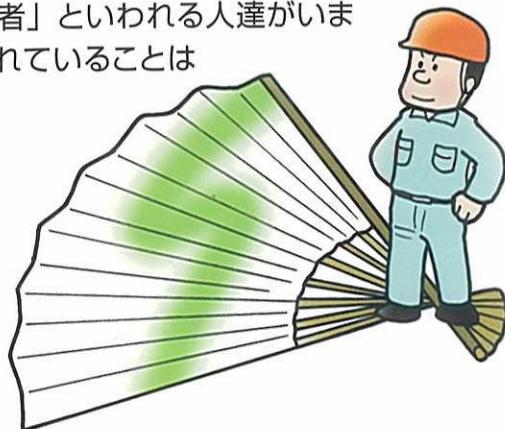


*職長・安責者の役割

※職長・安全衛生責任者→職長・安責者

職長・安責者とは、経験豊富で、その職種に関し、技能に秀でた存在であり、又、管理者と作業者を結ぶ扇子の要の立場にある監督者です。

その「監督者」といわれる人達がいま一番求められていることは



統率する部下を現場でケガをさせないこと、
作業者の命を守ることです

安全上の注意、現場で特定した
有害要因の除去・低減策をしっかり伝達し、
指示したことが守られているかを、点検・確認
することが職責であり、望まれる姿です。

1

安全施工サイクル

現場には決められたルールがあり
その代表的なものが、元請け会社
と協力会社が一体となって推進する
安全施工サイクル活動です。

この活動において最も重要な役割は、作業者に対し、当日の作業内容と安全作業指示を一人一人に確実に周知させることです。



安全朝礼

● ポイント

作業者全員参加が原則

● 目的

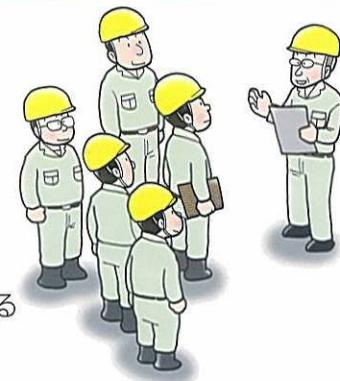
当日の作業内容と
安全作業指示の確認

● 連絡・調整

特に今日のリスクの高い
作業について相互確認する
他職の新規入場者の確認

● 体調チェック

体操は………体をほぐし、けが防止のため
顔色チェック…体調は顔に表われる



2

作業開始前点検

だれが

職長・安責者自身で、または作業者(職種により有資格者)を指名して



いつ

- 作業開始前に
- その日に使う工具や機械、器具、設備等持込機械は「事前点検整備済証」を確認して、現場搬入
- チェックリストの活用が望ましい
〔現場の特性を盛り込んだ点検表〕
記録保存も忘れずに!

TBM安全ミーティング

現地 KY 活動

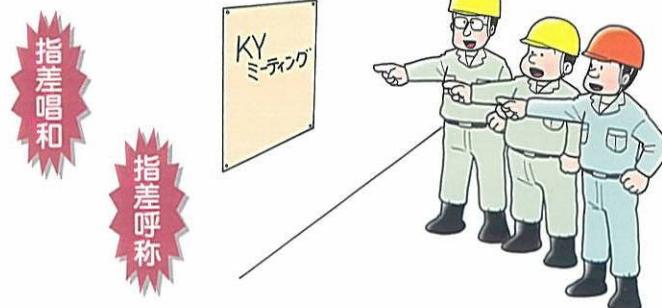
毎日実施する作業開始前の現地 KY 活動が、リスクの低減につながることを認識させる。

作業指示の重要性

作業手順でのミスの防止、事故防止のため、具体的にわかりやすく指示する。

ポイントは、

- ①いつ
- ②どこで
- ③だれが
- ④何を
- ⑤いつまでに、どのようにするか



指示したことを理解したのか、問い合わせたり、復唱させて確認をすることが仕事の効率と事故防止(不安全行動を防止)につながることを認識しよう

●「KY活動と一口で言うけれど…」●

(ベテラン作業員3人、新人作業員2人の場合)

危険源の除去

新人作業員は
何が危険源かわからない

危険源を教える

危険源のランク分けを必ず行う

例) ものすごく危険…高所作業等
中くらいの危険
少しだけ危険…平地での
ものの運搬



危険源の優先順位を決める

作業者それぞれの
役割分担を定める

それぞれに指示を与え、指揮系統を
ハッキリさせて仕事にかかる

具体的な 指示

- ・安全帯を必ず使用する
- ・安全帯のフックをかけ、カチッという
音を確かめる(フックがかかった)

状況判断

現地KY活動

自分の部下(作業者)はそれぞれの仕事を分担
して作業している。

同時期に、また常に
監視することは出来ない。

(ベテラン)



リスクを一番に考えて!

ランク分けした
最もリスクを伴う作業や
作業者を常に監視すること

(新規入場者)

● 安全工程打合わせ ●

各職に工事工程と作業上の安全指示を伝えるために、必ず出席する。

欠席の場合は必ず代理者が出席する。

安全作業指示書は必ず発行してもらう。

- 安全指示には災害や疾病の具体的な防止対策を入れる



ポイント

打合せの**調整・指示**事項について、不明な点がある場合は必ず確認する

● 作業中の指導・監督・点検 ●

■ 目的

- 朝のミーティングで指示、打合せしたことか実行されているか
- 不安全行動、不安全設備がないか
- 潜在的な危険有害要因の発見とその是正を確認する

いつやれば効果的か

- ・ 仕事の作業能率があがる時間帯
- ・ 午後の作業開始時
- ・ 作業終了前

作業状況をみて廻ることが、事故防止につながる



新規入場者がケガをすることが多いのは

- 月・金・土曜日
- 作業開始すぐ
- 休憩前

もしも事故が発生したら……

1. 被災者の救出
2. 応急手当
3. 病院、救急車の手配
4. 元請職員に通報(所属、氏名、年齢、状況)
5. 二次災害防止のため、作業者避難
6. 機械、設備等操作停止・立ち入り禁止

7.
 - ・関係者へ通報・連絡
(元請との打合せで役割分担を決める
重複をさけるため報告者を決める)
労働基準監督署・警察署・施主・公官庁・電力・
ガス会社・水道局等
 - ・被災者家族への連絡

8. 現場の保存(仮囲い、立ち入り禁止措置)
9. 事故による設備、保護具等の保管
10. 災害報告書の作成、関係書類の整備
 - ・作成例参照
(KY・打合せ指示書・資格者名簿・作業手順書等)
11. 重大災害の場合「被災者家族」との連絡打合せ



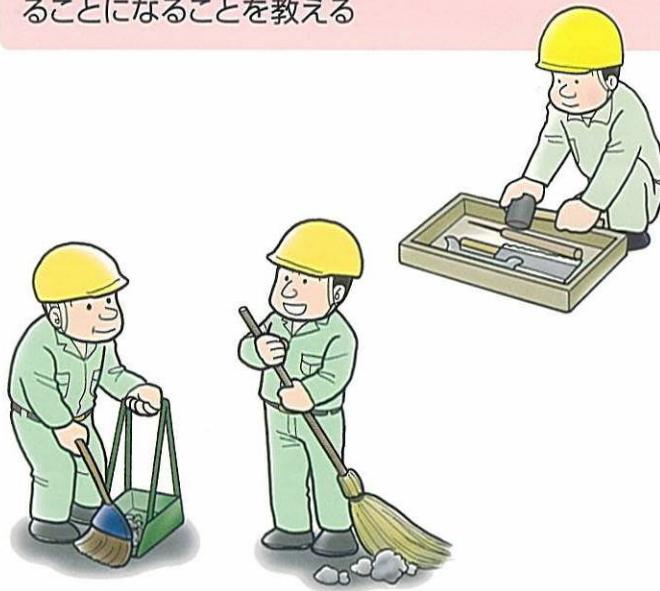
12. 災害原因調査
 - ・監督署、警察署による調査の立会い
 - ・公官庁との立会い
(公官庁発注工事の場合)
13. 再発防止対策とその実施

後片付け、整理・整頓

自分が使用した工具、器具をきめられた場所(あった場所)に片付けることにより物を大切に使うことを教える。(同時に点検もできる)

ポイント

自分の持ち場と休憩場所を、毎日きちんと片付けることが快適な職場をつくり、作業能率を上げることになることを教える



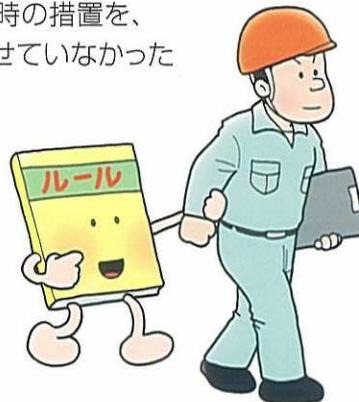
● 事故報告書作成(例) ●

※報告は「5WIH」の手順で、確実に!

○○○○ 平成〇年2月20日 時 分 東京マンション建築工事所長 報告者 東京太郎	
いつ 〔日 時〕	平成〇年2月20日(月)午後2時頃
どこで 〔作業所 発生場所〕	東京都千代田区三崎町100番地 東京マンション新築工事作業所内
だれが 〔被災者 職種〕 〔所属会社〕	一次下請け千代田組(有)弋工 千代田太郎(30才)経歴12年 足場組立作業主任者No.12345
どうして 〔被災した人の 作業場所 作業内容〕	技能講習修了者 A棟東側4階足場解体中ビティ鉤を一 番端の置場へ移動中に4階より1階地 上へつい落した。
どうなった 〔被災者の搬送 病院名 場所 傷病名 被災の程度〕	被災者がまったく動けない状態であり、 声をかけたが反応がない為、事務所よ り119番通報した。ただちに日本労災 病院へ移送した。脳挫傷、頭かい骨骨 折、緊急手術中です。
連絡先 報告先	医師によると危険な状態であり、家族 等へ連絡して下さいとの事。 〇〇労基署、〇〇警察署、下請会社社 長より家族へ連絡済です。
備考	

● 職長・安責者として 事故責任を追及された主な事例 ●

- 具体的に作業手順、作業方法を指示しなかった
- 作業手順書の改善がなされていなかった
- 作業手順書による教育・指示をしなかった
- 無資格業務に就かせた
- 特別教育をしないで、危険・有害業務に就かせた
- 不安全行為を黙認した
- 合図を決めなかつた また合図をしなかつた
- 保護具を着用させなかつた
- 機械・工具類の使用前点検・補修をさせなかつた
- 異常時及び災害発生時の措置を、
教育・周知・徹底させていなかつた



●職長が実施する重要な力ギ●

作業手順の定め方



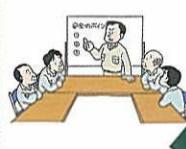
作業方法の改善



作業員の適正配置



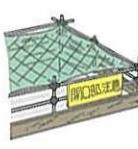
指導および教育の方法



作業中の監督・指示の方法



作業設備の安全化



環境改善と
環境条件の保持



安全衛生点検の方法



異常時の措置



災害発生時の措置



労働災害防止についての
関心の保持



労働災害防止についての
創意工夫を引き出す方法



安全衛生責任者のキーワードは連絡・調整・確認・管理

職場にこんな 職長・安責者がいると安心

何事にも率先垂範して、リーダーとして部下から信頼されなければなりません。

リーダーとして望まれ、求められていることは、下記の条件を満たす人です。

LEADER【リーダー】の条件

1. Listen……………部下の意見をよく聞く人
2. Explain……………部下によく(わかりやすく)説明する人
3. Assist……………部下の仕事をよく援助する人
4. Discussion………部下と仕事の内容についてよく討議する人
5. Education……………部下をよく教育する人
6. Responsibility·責任感のある人

